

水Do! (スイ・ドゥ!) キャンペーンについて

水Do! は、ペットボトルなどの容器に入った飲料ではなく、水道水を選ぶことで、CO₂、ごみ、そして社会的なコストを削減しようと呼びかけるキャンペーンです。このキャンペーンは、地球から取り出す資源をできる限り少なくすることをめざすFoE Japan (フレンズ・オブ・ジ・アース・ジャパン) の脱・使い捨て社会プロジェクトの一環として2010年にスタートしました。FoE Japanは、世界77カ国に200万人のサポーターを有する環境団体のネットワーク、Friends of the Earthのメンバーとして、1980年より活動しています。



水Do! キャンペーン事務局

国際環境NGO FoE Japan 廃棄物・3R政策担当
〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8 みらい館大明1F
TEL 03-6907-7217 FAX 03-6907-7219
tsukaisutezero@foejapan.org
www.foejapan.org

特別協力：容器包装の3Rを進める全国ネットワーク、NPO法人環境市民

※このリーフレットは、「古紙100%再生紙」を使用し、「水なし印刷」「植物由来100%インキ」で印刷しています。

WHY?

なぜいま水Do?

水道水を選びたい5つの理由。

1 CO₂が減る

ペットボトルなどの容器に入った飲料のライフサイクルで発生するCO₂は水道水の数百倍。水道水の利用でCO₂を減らすことができます。



2 ごみが減る

リサイクルはすすみましたがごみは減っていません。容器の使用を減らせば、資源の節約になり、ごみ処理のコストも減らすことができます。



3 エコノミー

500mlのペットボトル飲料は100円～140円くらい。でも水道水なら1ℓで約0.1円(東京都の場合)で、圧倒的にエコノミー。

4 スマート

容器に入った重い飲料を買いにいかなくても、蛇口をひねればおいしい水が飲めます。

5 世界でトレンドに

環境負荷や経済性を考えて、ペットボトルなどの容器に入った飲料の調達をやめる自治体や、水道水の利用を推進する市民の動きが、世界各地で広がっています。



水道水でいこう

水Do!

www.sui-do.jp

ACTION!

水Do! しよう!

地球にも、自分にも、気持ちいい水Do! 生活。あなたが始めれば、何かがきっと変わります。



自治体の率先した行動を広げよう

自治体は安全でおいしい水をとどける役割を担っているとともに、使い捨て容器で増加するごみ処理コストを減らす必要があります。市民をリードする行動として、会議でペットボトルなどの容器に入った飲料を使わない自治体や、庁舎や施設に飲料の自動販売機を設置しない自治体があります。そんな自治体を、もっと増やしましょう。地元の自治体の職員に提案したり、みんなで市長さんに手紙を書いてみましょう。

みんなで水Do!



街のオアシスを増やそう

街を歩いていてちょっとのどを潤したいとき、水飲み場はどこにあるのでしょうか？ マイボトルを持ち歩いているけど、空になったらどこで補給できますか？ あなたの街の水飲み場や給水スポットを探してみましょう。駅や公共施設に使いやすい水飲み場を設置してもらったり、給水してくれるカフェやレストランを増やすようお願いしましょう。水飲み場や給水スポットの情報をマップにしてみんなで活用しましょう。

あなたも水Do!



外出先で

好きな飲み物を、オシャレなマイボトルに入れて持ち歩きましょう。空っぽになったボトルに水やお茶などを補給できるスポットもあります。公共のスペースにある水道や、駅の給水機なども使えますね。

家で

淹れ立てのお茶やコーヒーの味と香りは格別です。家族や友人とゆったりとしたひとときを楽しみませんか。料理でつかう水も、蛇口からの水にしたほうが手軽で、キッチンもスッキリです。

オフィスで

水道水はもちろん、給水、給湯施設があるならそれを活用しましょう。お気に入りのマグカップが手元があれば、リラックスして仕事ができるので、効率も上がるかもしれませんよ。

キャンパスで

講義の合間からサークル活動まで1日に何本もペットボトルに入った飲料を買ってませんか？ リーズナブルに水分補給できるマイボトルを持てば、あなたのキャンパスライフが変わるはず!

